



廿日市市立佐伯中学校 令和6年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

9月号 (No.11)

令和6年

9月6日(金)

始業式の式辞 (一部省略)

四月に伝えたように、皆さんは一人一人が大切な宝です。お互いが傷つけ合うようなことのないよう、皆さんがもっている優しさでいじめのない学校にしていきたいと思います。

さて、終業式で二つお願いしたうちの一つである「命を大切にしよう」を達成できたことは、一番の喜びです。もう一つは、「周りの大人に仕事の話聞いて、将来やりたいことを考えよう」ということでしたが、できたでしょうか。将来の夢は、考えてもそのとおりにはありませんし、考え方も今後変わるかもしれませんが、大人と話すことは大切です。今からでも遅くないので、「働くこと」について考えてみよう。

七月に生徒の皆さんや保護者の皆様に学校評価アンケートを実施しました。保護者の皆様からの回答は、概ね良い評価でしたので、私も嬉しく思います。一方で、生徒の皆さんのアンケート結果で気になる項目がありました。それは、「嫌なことは嫌と言っている」生徒が 69.9%だったことです。つまりおよそ4人に1人は「嫌と言っていない」ということです。一方で「人の嫌がることをしていない」生徒が 89.5%でした。つまりほとんどの生徒が「嫌がることをしていない」と答えています。したがって、生徒会執行委員のアンケートでも同じような分析がありましたが、自分たちは知らず知らずのうちに誰かに嫌なことをして傷つけているかもしれないということです。

そこで皆さんに伝えたいことは、何か相談事があれば、身近な先生へ知らせてください。きっと親身になって相談にのってくれます。友達のことや勉強のことなど何でも相談してください。

最後に、三年生の皆さんへ。これから勝負の時が近づいてきます。ストレスもかかるけど志望校を目指して頑張ろう。そして、文化祭では体育祭の時のように後輩へ素敵な伝統を残してほしいと思います。

広島県吹奏楽コンクール

第65回広島県吹奏楽コンクールが広島文化学園 HBG ホールで行われ、本校は8月1日(木)に中学生小編成部門に出場しました。結果は目標に届きませんでしたが、会場に行った先生方と「きれいな音で良かった。」「少人数でよく頑張っていた。」と感想を伝えあいました。文化祭での演奏も楽しみにしています。



未来を話そう！はつかいち子ども議会 2024

8月24日（土）に廿日市市議会本会議場で、廿日市市内の各中学校代表11名が“魅力的なまちづくりに向けた提案・提言”を行いました。例えば「みんなが安心できる避難所について」や「体育館の空調について」などがあり、中学生議員の考えや思いを伝えることができていました。

本校からは、3年生の柳井紗彩さんが「公共交通機関の拡充について」と題し、公共交通の必要性を提言しました。「議長！」と言って挙手し、議長から指名され、発言の許可を受けて、中央に移動し、丁寧に一礼し、落ち着いた口調で、佐伯地区に住んでいる方々を代表して発言していました。

（本番は議場に入ることができませんので、写真はリハーサルの様子です。）

来年は佐伯中から誰が提案・提言を行うのでしょうか。今からとても楽しみです。



ヤングスポット（中國新聞）

佐伯中生徒の作文が中國新聞のヤングスポットに掲載されました。中学校名は出ていませんが、作文の前に中学生・氏名・年齢が、後に（廿日市市）が掲載されており、気付いた方もおられると思います。紙面の都合により作文をここに載せることはできませんが、8月末までに掲載された生徒の氏名と題名を紹介します。

6月28日	3年	上野寧々さん	「最後の大会 笑顔で頑張る」
7月10日	3年	佐々木春馬さん	「部活楽しむ気持ち大切に」
7月25日	3年	柳井紗彩さん	「日頃の準備の大切さ知る」
8月5日	3年	的代きよらさん	「1人で平和はつukれない」
8月15日	3年	中西 湊さん	「戦争の悲惨さ後世に伝達」
8月16日	3年	濱本英奈さん	「ハムスター楽しい思い出」
8月20日	3年	正木大地さん	「自分の長所 見つけていく」
8月26日	2年	山本朝陽さん	「諦めの悪い人間」になる」
8月31日	3年	中本心絆さん	「生きている間は勉強 心に」

どの作文も、自分の気持ちを素直に表現していると感じました。生徒の作文は、校舎2階に掲示しております。参観等でお越しになった時にぜひご覧ください。